

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	高校生と地元企業とを「つなぐ」事業
事業主体 (連絡先)	飯田市 0265-22-4511 (内線3514)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,159,600 円 (うち支援金: 1,687,000 円)

事業内容

高校生と企業とが交流することで、地元企業の魅力や働くことの意義を知ることができる事業を実施した。

- ・企業のフリースペースの提供
飯田下伊那の5事業所が実施
- ・受入プログラムへの学生の参加
オンラインによる企業紹介等の事業実施 等
- ・高校のキャリア教育支援
飯田OIDE長姫高校の「地域活性プロジェクト」支援 等



【高校の授業支援の様子】

【目標・ねらい】

- ①高校生が地域の企業や産業を知る機会を創出し、職業観を醸成する。
- ②企業が社会貢献的な受け入れによる高校生との交流を通じて、魅力ある企業へと変化する。
- ③協力企業同士の情報交換等により、つなぐ事業に主体的に取り組む企業が増える。

事業効果

①「高校生は、名前は知っているが何をしている企業か知らない。企業は、自社の認知度を上げたい」といった課題があるが、つなぐ事業を通じて、高校生に対する地元企業の認知度が向上した。

②つなぐ事業は、企業の社会貢献的な事業であるが、この意図を理解し参画する企業が28社増加し61社になった。こうした地域の企業の意識改革が進むと、雇用に困らない飯田・下伊那の企業群の形成につながると考えられる。

③協力企業同士の情報交換等を通じて、事業に主体的に取り組む企業が増え、来年度以降の自立的な活動へと発展する足掛かりとなった。

※自己評価【B】

【理由】

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対面での活動が制限されたが、高校の授業支援等を通じて高校生と地元企業の交流の機会をつくることができた。

今後の取り組み

①今年度は、新型コロナウイルスの影響で活動が制限されたが、来年度以降は高校と企業の情報共有を密にとり、61社に拡大した協力企業と高校生が交流する場面を数多く作っていききたい。

②つなぐ事業はこれまで、松川高校のキャリア探求、飯田OIDE長姫高校の地域活性プロジェクトの授業を支援してきた。高校の教育指導要領の改正により、探求学習の授業が必須となるが、社会貢献性の高いつなぐ事業参加企業の協力により、高校のキャリア教育支援に取り組みたい。

③今年度の検討経過を踏まえ、来年度は飯田女子高校で年間を通じて放課後の時間に地元の企業のことを学び、交流できるような事業を実施する。